

四旬節第4週 主日礼拝

2015年3月15日

第一礼拝(8:00～) 第二礼拝(10:30～) 夕拝(19:30～)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『イザヤ書』6章6-9節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌2「たたえよ 救い主イエスを」	一同	
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	一同	
代表祈祷		司会者	
感謝の賛美	新聖歌98「緑も深き」	一同	
聖書朗読	『ルカの福音書』4章31-44節(新約115頁)	司会者	
聖書黙想		一同	
説教	「追放よりも解放を」	近伸之 牧師	
黙想		一同	
※応答の賛美	新聖歌303「安かれ わが心よ」	一同	
感謝の献金	(新聖歌55)	一同	
感謝祈祷		片山 勝三兄	
諸案内		司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌63「父 御子 御霊の」	一同	
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	一同	
※祝福の祈り		近伸之 牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

司会	近伸之牧師	音響・映像	片山 勝三兄	CS担当	片山 初子姉
集會	小山 千春姉	演奏・操作	横山 洋平兄	カナン司会	横堀 信子姉
		説教の録画	山崎 敬典兄	掃除	横堀 信子姉

説教メモ

- 「汚れた悪霊につかれた人」がなぜ会堂にいたのか(参照ルカ8:29)。悪霊につかれるとは、多くの人が連想するような狂人じみた行動を指すのではない。彼らは「普通の人々」の背後にいる。
- ナザレの人々がイエスに願った「カペナウムで行われたと聞いていること」(23)とは、まさにこの悪霊追放や、病気のいやしのこと。しかし主はナザレの人々に対しては拒絶された。それは、主は彼らにより優れたものを用意しておられたからである。だが人々はそれを受け入れず、主を殺そうとした(29)。
- イエスが来られたのは、悪霊に追放を命じるためではなく、罪人に解放を語るためである。そのために、イエスは「権威と力」(36)とは対照的な、十字架の道を選ばれた。主は、悪霊の汚れた唇に、イエスは主との告白を許さなかった。それは、救われた私たちのみにゆだねられている。主が福音を語るために遣わされたように(43)、私たちも完全な解放を人々に伝えるために遣わされよう。

個人、団体からの来信

2015年3月15日

ティーライトキャンドルについてご案内/
山形恵みキリスト教会より、領収証と週報/
東京基督教大学より、献金感謝状と領収書/
第16回牧会研修会のご案内(4/20日 午後1時半より新潟聖書学院にて 当宣教区内教師対象)

先週の集會出席者数

3/8(日)	教会学校	幼児男子1 幼児女子2	小学男子- 小学女子1	中学男子- 中学女子-	高校男子- 高校女子-	子ども 4名	成人男性- 成人女性2
3/8(日)	第一礼拝	男2 女4 計6		3/9(月)	月曜家庭集會		(休會)
	第二礼拝	男10 女16 計26	子6	3/11(水)	新潟山形僚禱會	男3 女5 計8	
	夕拝	男1 女- 計1		3/13(金)	しゃべり場夕ピタ	男- 女5 計5	子1
				3/13(金)	金曜祈禱會	男- 女4 計4	

諸集會のご案内

3/16(月) 20:00～	月曜家庭集會	山崎岩雄兄宅	
3/18(水) 19:30～	分かち合い祈禱會	箇所はマルコの福音書11章1-11節	司会:横堀 信子姉
3/20(金)	しゃべり場夕ピタ	は休會とします	問合先:小山 千春姉
3/20(金) 夜	金曜祈禱會	教会堂	

3/22(日) 四旬節第5週

第一礼拝 8:00～	司会:近伸之牧師 説教:近伸之牧師	音響:片山 勝三兄 献金:片山 勝三兄	
教会学校 9:00～	担当:小林 洋子姉		
第二礼拝 10:30～	司会:片山 健司兄 集會:笹川 清子姉 説教:長谷部愛実牧師	音響・映像:片山 勝三兄 演奏・操作:横山 洋平兄 説教の録画:山崎 敬典兄	感謝祈禱:小山 千春姉 掃除:片山 初子姉
礼拝について (講壇交換)	開會:4「小羊をば」 聖書:『マタイの福音書』26章69-75節 タイトル:「あなたも いっしょにいましたね」 応答:396「慕いまつる主の」	感謝:99「馬槽の中に」	頌栄:60「天地こそりて」
夕拝 19:30～	司会:近伸之牧師	説教:第二礼拝の録画	

報告

- 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、午後2:00からカナン訪問を行います。寒暖の差がある日々ですが、利用者ひとり一人の心と体が支えられますように。
- 今週の予定
3月17日(火)より18日(水)まで、第66回教団総会が行われます。また、20日(金)には敬和学園大学の卒業式が行われます。いずれも近牧師が出席予定をしておりますので、体力が守られるようにお祈りください。
- 来週の予定について
次週3月22日(日)は、当教会と山の下福音教会とで講壇交換を行います。近牧師も長谷部牧師も礼拝後は昼食をとらずにそれぞれの教会へ戻ることになっていますので、よろしくお願いいたします。

シリアのフレデリックという13世紀頃の王様は、人間はすべて自分本来の言葉をもって生まれてくると信じていたそうです。彼は、生まれたばかりの赤ちゃんを集め、何人かの養育係に預け、条件として、赤ちゃんに一言も話しかけないよう命じたそうです。当然ながら、言葉を覚えませんから、いつまでたっても赤ちゃんのほうから言葉を発することもなく、やがて衰弱して、みんな死んでしまったというのです。

私たちがさえも、だれからも全く言葉をかけてもらえず、こちらから話しかけることもできない状況におかれたとしたら、おそらく生きていけないでしょう。言葉の大切さを思われます。

「人はパンだけで生きるのではなく、神の口から出る一つ一つのことばによる」とは、聖書にある有名な一句です。

赤ちゃんは、十分なミルクは与えられていても、やさしく語りかける言葉が必要だったように、神によって創造された人間が、人間として本来的に生きるためには、創造主なる「神の口から出る一つ一つのことば」がどうしても必要であることを、聖書は教えているのです。

現代は飽食の時代だといわれながら、なぜか病んでいるといわれます。精神的にはほとんど飢餓状態にあり、霊的には瀕死の状態にあると言えましょう。聖書によると、それは「神のことばを聞く飢饉」からきていると知ることができます。もし私たちが、一人の人間として健全に生きようとするのであれば、今こそ、神の語りかけに耳を傾ける時ではないでしょうか。なぜなら人はパンだけで生きるのではなく、「神の口から出る一つ一つのことば」によって生きるように造られているからです。

初めにことばがあった。
ことばは神とともにあった。
ことばは神であった。
この方は、初めに神とともにおられた。
すべてのものは、この方によって造られた。
造られたもので、
この方によらずにできたものは一つもない。
この方にいのちがあった。

(『ヨハネの福音書』1章1～4節)

神のことばには、いのちがあり、力があるのです。



たんぽぽ
蒲公英は、根に母乳の促進効果があり、またたくさんの種が風で遠くへ飛ばされていく姿から、母親の象徴とされた。「母在すたんぽぽ百を従へて」(山田みづえ)。「たんぽぽと小声で言ひてみて一人」(星野立子)。

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違った賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)

ライフライン

毎週土曜日 朝5:30～6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



3/21(土)「祈り」中村裕二さん・智恵子さん

■メッセージ: 岩井基雄

前週に引き続き、ハワイ在住の牧師・中村裕二さんと、妻でソプラノ歌手の智恵子さんを紹介します。智恵子さんは、韓国・ソウル生まれで、10代の頃から母国でミュージカル女優として活躍していた。その後、日本やアメリカで音楽を学ぶ中で裕二さんと出会い結婚。子育てで悩む中、キリスト教会に通うようになり、信仰を持った。現在は、牧師となった裕二さんを助けながら、新たな音楽活動を行っている。智恵子さんの歌とともにお話を伺う。

Broadcast for Expanding Gospel into Niigata
BEGin。ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、
『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

